

昭和 37 年

鳥 取 県 統 計 年 鑑

昭和 39 年刊

序

ここに、昭和37年鳥取県統計年鑑を刊行します。この統計年鑑は、本県の土地・人口・経済・社会・文化など県勢の全分野にわたつて、基本的な統計資料を総合的にかつ詳細に集録しその推移と内容を明らかにすることを意図して編集したものであります。

従来、県では国が行なり指定統計であると否とを問わず、調査のつど可能なかぎり、その結果をとりまとめた個別な統計書を刊行して、内外の利用に供していますが、この統計年鑑はこれら統計書の総合版であるともいえます。

したがつて、この版の編集にあつては、最新の資料をとり入れ常に利用者の立場を考慮し、内容的にも形式的にもできるだけ一般化に努め、統計の継続的利用ができるよう努めております。

この統計年鑑が、常に利用者各位の座右にあつて、必要に応じてすみやかに役立つことを念願してやみません。

しかしながら、統計によせる時代の要請は、ますます複雑化してきていると考えます。利用者各位のご要求をみたすうえには、なお工夫改善の余地が多々あることを痛感しております。こんごとも内容の改善充実に一層努力したいと存じます。

おわりに、資料の提供にご協力をいただきました、各関係機関の方々にたいし、厚く感謝の意を表します。

昭和39年3月

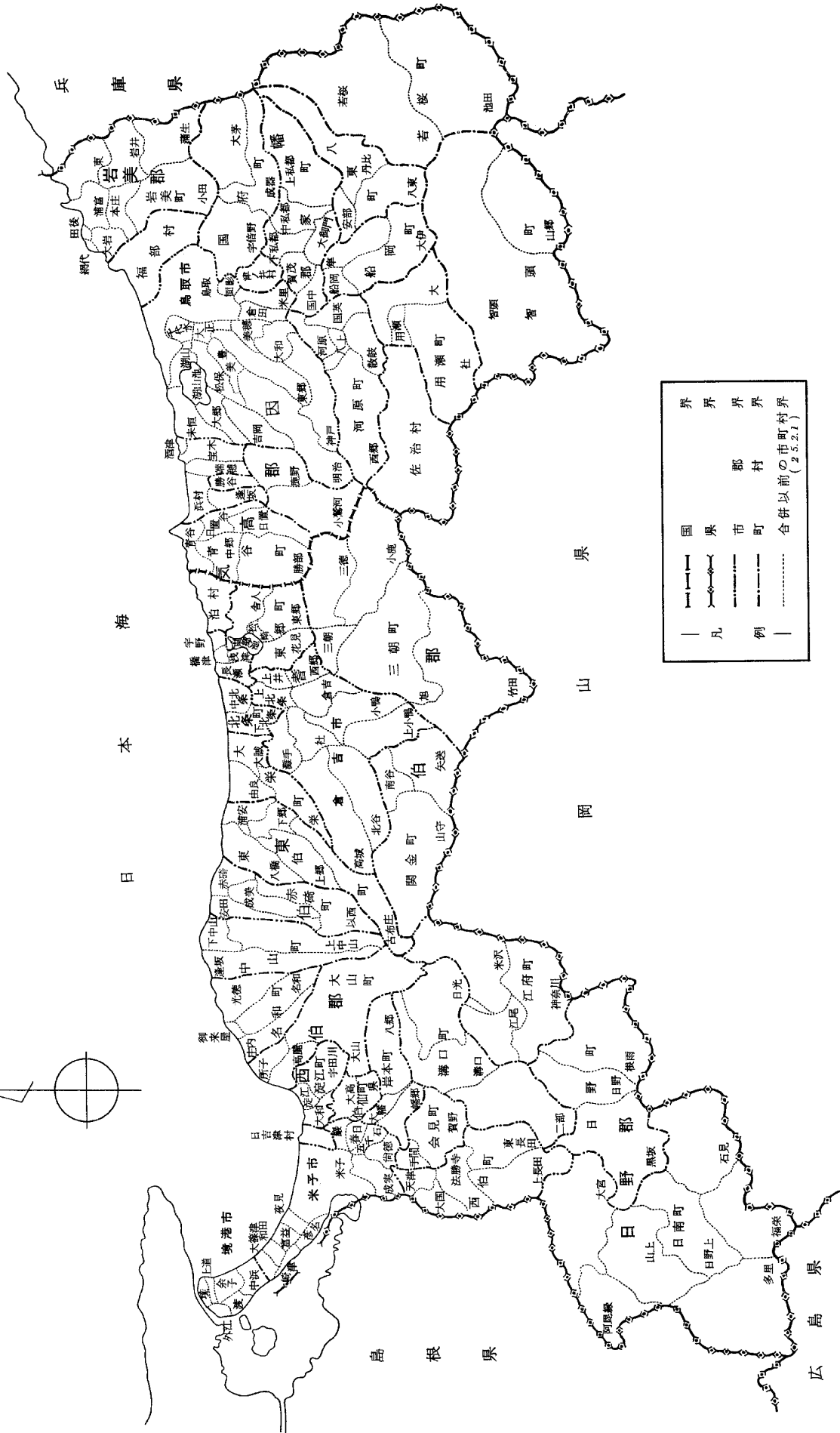
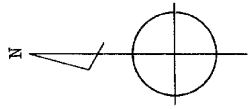
鳥取県知事

石 岐 = 訓

鳥取県行政地図

鳥取県行政区画図

昭和37年12月末現在



—	凡	—	国	—	界
—	例	—	市	—	界
—		—	町	—	界
—		—	郡	—	界
—		—	村	—	界
—		—	合併以前の市町村界	—	界
			(2.5.2.1)		

換 算 表

昭和34年1月1日からメートル法が実施され、統計調査の結果をメートル法に換算する場合は、すべてこの表による。

A) 尺貫法とメートル法との計量単位の比較

長さ	1尺	≒	0.30303	m (メートル)
	1鯨尺	≒	0.37879	m (メートル)
	1里	≒	3,927.3	m (メートル)
	1町	≒	109.09	m (メートル)
	1間	≒	1.8182	m (メートル)
	質量	1貫	≒	3.75
1匁		≒	0.00375	kg (キログラム)
1斤		≒	0.6	kg (キログラム)
面積	1平方尺	≒	0.091827	m ² (平方メートル)
	1坪(歩)	≒	3.3058	m ² (平方メートル)
	1町	≒	9,917.4	m ² (平方メートル)
	//	≒	0.99174	ha (ヘクタール)
	1反	≒	991.74	m ² (平方メートル)
	//	≒	9.9174	a (アール)
	1畝	≒	99.174	m ² (平方メートル)
	//	≒	0.99174	a (アール)
体積	1立方尺	≒	27.826	l (リットル)
	//	≒	0.027826	m ³ (立方メートル)
	1升	≒	1.8039	l (リットル)
	//	≒	0.0018039	m ³ (立方メートル)
	1石	≒	180.39	l (リットル)
	//	≒	0.18039	m ³ (立方メートル)
	1斗	≒	18.039	l (リットル)
	//	≒	0.018039	m ³ (立方メートル)

B) ヤードポンド法とメートル法の計量単位の比較

長さ	1ヤード	≒	0.9144	m (メートル)
	1インチ	≒	0.0254	m (メートル)
	1フィート	≒	0.3048	m (メートル)
	1チェーン	≒	20.117	m (メートル)
	1マイル	≒	1,609.3	m (メートル)
	質量	1ポンド	≒	0.45359
1オンス		≒	0.028350	kg (キログラム)
1米トン		≒	907.18	kg (キログラム)
1英トン		≒	1,016.0	kg (キログラム)
面積	1平方ヤード	≒	0.83613	m ² (平方メートル)
	1平方マイル	≒	2,590,000	m ² (平方メートル)
体積	1立方ヤード	≒	764.53	l (リットル)
	//	≒	0.76455	m ³ (立方メートル)
	1ガロン	≒	3.7853	l (リットル)
	//	≒	0.0037854	m ³ (立方メートル)

C) 馬 力

1英馬力	≒	746	W (ワット)
1仏馬力	≒	735.5	W (ワット)

異なる物象の状態の量に換算する場合の換算率

品 名	単 位	メー ト ル 法 単 位	
玄米	1石	0.15	t (トン)
精米	1升	1.425	kg (キログラム)
酒米	1石	0.15	t (トン)
小麦(玄麦)	//	0.136875	t (トン)
大麦(玄麦)	//	0.10875	t (トン)
大麦(精麦)	1升	1	kg (キログラム)
裸麦(玄麦)	1石	0.13875	t (トン)
裸麦(精麦)	1升	1.1	kg (キログラム)
えん麦(玄麦)	1石	0.07875	t (トン)
らい麦(玄麦)	//	0.141375	t (トン)
とうもろこし(乾燥)	//	0.13125	t (トン)
あわ	//	0.1275	t (トン)
ひえ	//	0.075	t (トン)
きび	//	0.1125	t (トン)
もろこし	//	0.1305	t (トン)
そば	//	0.1125	t (トン)
だいず	//	0.129	t (トン)

品 名	単 位	メー ト ル 法 単 位	
えんどう	1石	0.135	t (トン)
そらまめ	//	0.126	t (トン)
いんげん	//	0.135	t (トン)
あずき	//	0.144	t (トン)
ささげ	//	0.144	t (トン)
りよくとう	//	0.15	t (トン)
なたね	//	0.12	t (トン)
ごま	//	0.114	t (トン)
牛乳	//	0.1875	t (トン)
雑穀	1升	1.12	kg (キログラム)
らっかせい	//	1.128	kg (キログラム)
種粳	1合	101	g (グラム)
れんげ種子	//	132	g (グラム)
だいず種子	//	129	g (グラム)
だいこん種子	1勺	12.75	g (グラム)
たまねぎ種子	//	9	g (グラム)

凡 例

- 1 この年鑑は、明治15年から昭和19年まで刊行され昭和22年に復刊した鳥取県統計書を昭和32年鳥取県統計年鑑と改称したものである。
- 2 資料の集録は、原則として昭和37年または昭和37年度とし、できる限り新しいものを掲げるように努めた。
- 3 この年鑑に掲げた統計表の種類および様式は、大体昭和36年鳥取県統計年鑑昭和38年刊に準じて、一層内容の充実に努めたが、今回新しく集録したもの、または変更したものも若干あるので、新しく集録した統計表については☆印を、変更した統計表には★印をそれぞれ目次の表番号の頭に付した。
- 4 この年鑑では、昭和34年1月1日からメートル法の実施にともない、メートル法の換算を必要とする箇所はすべて「統計調査の結果をメートル法に換算する場合の基準について(行管乙第12号 昭和34年2月1日)」によつて、表示単位をメートル法に統一した。もし尺貫法またはヤード・ポンド法による数字を必要とする場合は、とくに注記のない限り、別掲(鳥取県行政地図裏)の換算表によられたい。
- 5 この年鑑に集録した統計資料について、さらに詳細な数字を必要とされる場合、または疑義のある場合には各表の右頭に掲げた資料出所機関または本県統計課(TEL鳥取局 代表7111内線260~265)に照会されたい。
- 6 数字の単位未満は、四捨五入することを原則とした。したがつて、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合もある。
- 7 統計表中誘導値は容易に見分けられるように、明朝活字とした。
- 8 表頭・表側において、とくに字数の多い箇所は、表の作成上小さい活字とした。
- 9 統計表の時間的区分は、とくに注記のない限り、つぎのとおりである。

年 1月1日～12月31日までの1年間
 年度 4月1日～翌年3月31日までの1年間

- 10 統計表の符号の用法は、つぎのとおりである。

0, 0.0	単位未満	—	該当数字なし
…	不詳・資料なし	△	マイナス
X, X	統計法第14条の秘密保護によるもの		

なお、統計表のスパナーヘッド・欄頭または行頭の符号は、そのスパナーヘッド・欄または行の全体にかかる注であり、小間の数字の頭についている符号は、その数字についての注を意味するので、それぞれ脚注を参照されたい。

- 11 市部または市町村別表章については、調査資料をできる限り昭和37年12月末現在の行政区画に組替調整した。
 なお市町村の変遷については、明治21年当時の郡町村、明治22年大合併当時の市郡町村、明治23年以降の廃置分合および境界変更の状況を詳細に記載したので参照されたい。

- 12 最後に、この年鑑の編集について考慮した点は、つぎのとおりである。

- A 各統計調査の実施間隔期日をそれぞれ頭注に明示することによつて、利用者の便を図つた。
- B 人口および労働力鑑は昭和35年国勢調査集計結果確定分を集録した。
- C 運輸および通信鑑を全面的に検討し、整備・拡大して利用の便を図つた。
- D 廃止した統計表はつぎのとおりである。

労働力 15才以上労働力状態・年齢(5才階級)および男女別人口
 運 輸 民営自動車輸送実績

総目次

統計表	ページ
1 市町村便覧	2
2 沿革	4
3 土地	16
4 気象	24
5 人口	32
6 労働力	45
7 事業所	50
8 農業	60
9 林業	90
10 水産業	106
11 鉱工業生産指数	112
12 鉱業	118
13 製造業	120
14 建設業および住居	128
15 電気・ガスおよび水道	134
16 運輸および通信	140
17 商業および貿易	160
18 会社経理	166
19 通貨および金融	168
20 物価	178
21 賃金	185
22 労働および社会保障	196
23 家計	210
24 県民所得	222
25 国税および財政	226
26 公務員および選挙	244
27 教育・文化および宗教	246
28 衛生	260
29 司法および警察	270
30 災害および事故	294
付録	304

目次

表		ページ
1 市町村便覧		
1	市町村便覧	2
2 沿革		
2	人口規模別市町村の推移	4
3	県の変遷	6
4	市町村の変遷	7
3 土地		
5	位置	16
6	地勢および地質	16
1	地勢および土地利用	16
2	地質	18
3	地質分布表	19
7	主要山岳	20
8	水系別主要河川	21
9	市町村別民有地積および評定価額	22
4 気象		
10	主要観測所月別気象	24
11	観測所月別気象	26
12	鳥取市平年気象	31
5 人口		
13	世帯数および人口の推移	32
14	市町村別人口の推移	34
15	出生・死亡・死産および婚姻・離婚数の推移	36
16	人口および面積	40
17	市町村数・市部郡部別人口および面積	41
18	年齢別人口	40
19	15才以上年齢階級別配偶者関係別人口	42
20	年齢(3区分)別人口	43
21	幼児人口の女子人口に対する割合	43
22	国籍別人口	44
23	住民登録法による従前の住所地別転入者数および転出先別転出者数	44
6 労働力		
24	労働力状態別人口	45
25	世帯主の産業別普通世帯数および人員	45
26	15才以上職業および男女別就業者数	46
27	15才以上産業および男女別就業者数	47
☆28	15才以上年齢(5才階級)および男女別就業者数	48
29	15才以上従業上の地位および男女別就業者数	49
30	15才以上産業、従業上の地位および男女別就業者数	49
7 事業所		
31	産業別経営組織別事業所数および従業者数	50
32	産業別規模(従業者総数による)別事業所	

表		ページ
33	数および従業者数	54
33	市町村別産業大分類別事業所数および従業者数	58
8 農業		
34	経営状態別農家数の推移	60
35	農家人口の推移	61
36	市町村別専兼業および経営耕地面積広狭別農家数	62
★37	市郡別家としての兼業種類別農家数	64
★38	市郡別経済的性格区分別農家数	64
★39	市郡別農家人口	64
40	市町村別経営土地種類別農家数と面積	66
41	農地調整	68
1	農地の移動および壊廃統制実績	68
2	未墾地取得および売渡しの実績	68
3	農地貸借解除および解約統制実績	69
4	農事調停	68
42	開拓関係	70
1	入植および増反農家数	70
2	入植および増反開墾面積	70
43	土地改良	70
1	土地改良種類別面積および農家数	70
2	事業主体別土地改良事業	70
44	市郡別農作物作付延面積	72
45	米麦実収高の推移	72
46	市町村別米麦作付面積および推定実収高	74
47	市郡別主要農作物生産高(米麦以外)	76
48	市郡別養蚕農家数および収穫量	84
49	家畜飼養農家数および頭羽数	84
50	鶏飼養羽数および産卵数量	86
51	牛乳生産および需給状況	87
52	市郡別経営耕地広狭別農用機械の種類別所有農家数と台数	88
9 林業		
53	林業経営	90
1	市町村・種類および山林面積広狭別林家数	90
2	市郡・保有山林の市町村内外別林家数	92
3	保有山林広狭階級別・主なる職業別林家数	93
4	市郡・林産物の販売・自家消費および総販売金額別林家数	92
5	市郡別林業事業体数および所有山林面積	92
54	林野面積	94
1	利用地種類別面積	94
2	保有形態別面積	94
3	利用地種類別面積割合	95
55	造林および伐採面積	96
1	経営体・樹種別植林および森林伐採面積	96
2	経営体別造林用苗木面積および苗木生産量	98

表	ページ
56 林産物	98
1 用途別素材生産量	98
2 主要樹種別素材生産量	98
3 産地・用途別素材入荷量	100
4 合単板の状況	100
5 木炭および薪生産量	100
6 竹林生産量	101
7 経営体・種類別林野副産物生産量	100
57 森林蓄積	102
1 民有林	102
2 国有林	102
A 地種・林種・林相および針広樹種別蓄積	102
B 樹種別蓄積	102
C 用薪および樹種別収穫材積ならびに価格	102
58 製材	104
1 製材用動力の出力階層別経営組織および従事者数	104
2 製材用動力の出力階層・用途別出荷量	104
3 製材動向	104
10 水産業	
59 専兼・規模別個人経営体数	106
60 主なる漁業の漁船トン数階級別経営体数	107
61 漁種別漁船数	106
62 漁業および水産養殖魚種別漁獲高	108
1 海面漁業	108
2 内水面漁業	108
3 内水面養殖業	108
4 浅海養殖業	108
63 市町村別組織経営体・漁船トン数・従事者数・漁獲高・専兼別世帯数および収入源別漁家数	110
11 鉱工業生産指数	
64 業種別鉱工業生産指数	112
65 業種別鉱工業生産指数接続表	117
12 鉱業	
66 鉱区数および面積	118
67 主要鉱物・石炭・亜炭・原油および天然ガス生産高	118
13 製造業	
68 業種別事業所数・従業者数・出荷額の推移	120
1 事業所数	120
2 従業者数	120
3 製造品出荷額等	122
69 市郡別事業所数・従業者数・出荷額の推移	122
1 事業所数	122
2 従業者数	122
3 製造品出荷額等	122

表	ページ
70 業種別規模別事業所数・従業者数および製造品出荷額等	124
1 全事業所	124
2 従業者4人以上	124
3 従業者3人以下	126
71 市郡別・規模別事業所数および製造品出荷額等	126
14 建設業および住居	
72 建設事業	128
1 建設事業	128
2 港湾事業	128
3 漁港事業	129
73 建築主・構造および用途別建築着工数	130
74 利用関係および種類別新設住宅着工数	130
75 市郡部別固定資産の状況	132
1 木造家屋	132
2 木造以外の家屋	132
76 住宅の状況	132
1 世帯主の職業・従業上の地位および住宅の所有関係別主世帯数	132
2 建築時期・家賃階級別主世帯数	132
15 電気・ガスおよび水道	
77 出力別発電設備	134
78 電力需給状況	134
79 用途別電灯需要量	135
80 産業別電力需量	135
81 用途別電灯需要	136
1 電灯契約口数	136
2 契約電灯数・個数およびKW数	136
3 使用電力量	136
★82 ガス需給状況	137
1 生産設備	137
2 生産量および購入量	137
3 原料および副産物	137
4 供給量	137
5 需用家メーター数	137
83 上水道	138
1 地域別用途別栓数および水量	138
2 地域別配水量	138
3 給水普及状況	139
★84 産業・水源・用途別工業用水の使用実績	138
16 運輸および通信	
85 線および旅客・貨物別国鉄輸送実績	140
86 国鉄主要貨物および県別県外発送トン数	142
87 国鉄主要貨物および県別県外到着トン数	146
88 種類・巾員および路面別道路延長	150
89 車種別自動車台数	150
★90 地方鉄道運輸実績	150
☆91 乗合(バス)事業運輸実績	152
☆92 貸切事業運輸実績	152

表	ページ
93 品目別貨物自動車輸送実績	152
☆94 ハイタク事業運輸実績	153
☆95 索道事業運輸実績	153
☆96 普通倉庫使用実績	154
☆97 冷蔵営業倉庫使用実績	154
98 電報通数	155
99 電話機数	155
100 郵便物取扱実績	154
101 船種・規模および鋼船木船別隻数・トン数	156
1 船種別	156
2 トン数階級別鋼船および木船	156
102 鋼船・木船別船舶登録数	156
103 主要貨物別海上輸送実績	157
104 入港船舶	158
1 港湾別・船種別入港船舶数および総トン数	158
2 港湾別・船種別・船舶トン数階級別入港船舶および総トン数	158
17 商業および貿易	
105 産業・市郡別商店数・従業者数および年間販売額	160
106 産業別商店数	160
107 産業別従業上の地位別従業者数	162
108 産業別男女別従業者数	162
109 酒類消費高	162
★110 たばこ・支所・品名別売渡高	163
111 塩・販売所・種別売上高	163
112 品目別大阪中央卸売市場出荷状況	164
☆113 品目別東京・京都・神戸卸売市場出荷状況	164
114 品目別仕向地別輸出実績	164
18 会社経理	
115 会社経理	166
1 資本金階級別	166
2 産業別	166
19 通貨および金融	
116 月別通貨状況	168
117 金融要略	168
118 金融機関別預金および貸出残高	170
119 業種別銀行貸出残高	172
120 種類別銀行貸出残高	174
121 国民金融公庫取扱状況	174
122 郵便貯金預払高	175
123 郵便貯金現在高	175
124 郵便振替貯金受払高	175
125 手形交換高および不渡手形	176
126 株式売買高	177
127 簡易生命保険受払高	176
128 郵便年金受払高	176
20 物 価	

表	ページ
129 費目別消費者物価指数	178
130 消費者物価地域差指数	179
131 主要品目別小売価格	180
132 農村物価指数	182
133 サービス料金の推移	184
21 賃 金	
134 産業別賃金指数	185
135 産業および男女別現金給与額	186
136 産業別臨時および日雇労働者の1日平均現金給与額	192
137 農村労働賃金および農業用料金	193
138 屋外労働者職種別賃金調査	194
1 建設業職種・平均労働日数・1日平均労働時間数および賃金額	194
2 林業・職種1日平均現金給与額および平均稼働率	194
3 運送業職種1日平均労働時間数および賃金額	194
22 労働および社会保障	
139 規模別組合数および組合員数	196
140 組織別組合数および組合員数	196
141 産業別組合数および組合員数	196
142 産業別労働争議	198
1 発生状況	198
2 要求事項	198
3 解決状況	198
143 公共職業紹介状況	200
1 年次および月別	200
2 事業主体および産業別	200
144 失業保険受給状況	202
145 産業別労働者災害補償保険給付状況	202
146 厚生年金保険	204
147 船員保険	204
148 政府管掌健康保険	204
149 日雇労働者健康保険	206
150 国民健康保険	206
151 国民年金法による福祉年金受給権者状況	206
152 児童福祉施設在所人員および措置費	206
153 身体障害者更生援護状況	208
154 生活保護法適用状況	208
1 被保護世帯数および人員	208
2 市郡・扶助別人員および保護費	208
23 家 計	
155 全世帯主要費目別1カ月間の消費支出金額	210
156 勤労者世帯主要費目別1カ月間の家計収支	212
157 農家経済調査	214
1 農家の収入	214
2 農家の農業支出および農業以外の支出	216
3 農家の家計費	216
4 農家の租税公課諸負担	218

表	ページ
5 農家の財産	218
6 農家経済の総括	218
158 漁家経済調査	220
1 収支総括(損益計算)	220
2 漁業種類および主要費目別漁家家計費	220
24 県民所得	
159 県民所得	222
1 分配所得	222
2 県内生産所得	222
3 分配県民所得	222
4 県民個人所得	224
5 県民個人支出	224
6 産業別付加価値生産性	224
25 国税および財政	
160 種類別国税	226
161 種類別県税	226
162 種類別市町村税	228
163 県財政の性質別歳出	228
164 県財政の科目別歳入	230
165 県財政の科目別特別会計	231
166 県有財産	231
167 県財政の科目別歳出	232
★168 市町村別・科目別市町村財政歳入	234
★169 市町村別・科目別市町村財政歳出	236
★170 市町村別市町村財政性質別歳出	238
26 公務員および選挙	
171 地方公務員数	244
172 選挙	244
173 衆参議院議員選挙得票数	244
174 市郡別衆議院議員総選挙	245
175 市郡別参議院議員通常選挙(地方区)	245
176 市郡別県知事選挙	245
27 教育・文化および宗教	
177 幼稚園・小学校・中学校・高等学校の概況	246
178 小学校教職員数	246
179 小学校学年別児童数および収容人員別学級数	246
180 中学校教職員数	248
181 中学校学年別生徒数および収容人員別学級数	248
182 特殊学校の概況	248
183 公私立高等学校教職員数	248
184 公私立高等学校学年別生徒数	250
★185 県立高等学校入学志望者数	250
186 県立高等学校入学選抜検査課程別合格者数	251
187 国立小学校・中学校の概況	250
188 大学別学校数・教員数および学生数	250
189 公私立各種学校の課程別課程数教員数および生徒数	251

表	ページ
190 中学校・高等学校生徒卒業後の状況	252
191 中学校・高等学校卒業者の産業別就職状況	252
192 中学校・高等学校卒業者の職業別就職状況	253
193 公私立学校経費および財源	254
1 公立経費	254
2 公立財源	254
3 私立経費	254
4 私立財源	254
194 全国学校の概況	255
195 公立学校建物	256
1 学校種別学校施設用途別面積	256
2 学校種別教科別教室面積	256
196 県立図書館蔵書および閲覧状況	256
197 市郡別社会教育・文化施設数	258
198 科学博物館利用状況	258
★199 市郡別ラジオ・テレビ契約数	258
200 重要文化財・美術品	259
201 宗派別宗教法人数	259
28 衛生	
202 医療関係者および医療施設状況	260
203 市郡別伝染病・食中毒患者数および死亡者数	260
204 主要死因別・年令階級別・市郡別死亡者数	262
205 学校衛生	266
206 小学校・中学校給食別学校数および人員	268
29 司法および警察	
207 登記数および登録税・手数料	270
208 不動産および会社登記件数	270
209 罪種別検挙受理および処理人員	272
210 罪種別刑事事件第一審有罪被告人員	274
211 科刑別刑事事件通常第一審終局被告人員	275
212 訴訟別民事第一審訴訟新受件数	276
213 民事調停事件新受件数	276
214 件名別家事審判事件数	277
215 罪種別犯罪発生および検挙状況	278
216 地域・罪種別刑法犯発生および検挙状況	280
217 罪種別財物被害高および回復高状況	282
218 海上警備状況	282
1 罪種別検挙状況	282
★2 船種・トン数階級別海事関係法令違反状	283
★219 施設別受刑者入出所人員	284
220 刑務所別収容人員	284
221 罪名別受刑者数	284
222 年令別・刑期別受刑者数	284
223 少年犯罪・保護・観察の状況	286
1 罪種・地域・月別少年犯罪検挙状況	286
2 罪種・職業・年令階級別犯罪少年数	286
3 犯罪原因別および被疑者生活家庭状況	288
4 少年く犯行為補導人員	288
5 罪種別検察庁取扱少年被疑事件の受処理人員	290

表		ページ
6	家庭裁判所取扱事件の受処理人員	290
7	児童相談所処置人員	292
8	少年鑑別所の入出所および収容人員	292
9	罪種別少年保護観察の状況	292
10	少年院の入出院および収容人員	292
30 災害および事故		
224	火災	294
1	年次・市郡別火災状況	294
2	年次・月および時間別発生件数	294
3	用途別建物損害面積および損害額	295
4	原因別発生件数	296
225	交通事故	297
1	月別発生件数	297
2	車種・事故原因別件数	297
3	車輛別法規違反別件数	298
4	年令別死傷者数	299
5	時間・天候・場所別発生件数	300
6	運転経験年数・運転手年令・車両別事故者数	300
226	産業別労働災害死傷者数	302
227	要救助海難発生救助状況	302
228	原因・所為別自殺者数	302
付 録		
1	都道府県勢の全国地位	304

統計表